第５回日本放射線安全管理学会・日本保健物理学会合同大会

第一回実行委員会 議事録案

2024年5月30日 17:00-18:00

出席: 吉村　崇、秋吉　優史、若林　源一郎、角山　雄一、大野　和子、佐々木　道也、牧　大介、迫田晃弘、大久保秀輝、佐藤文信、宮本昌明、高橋賢臣、鈴木智和、川口修平、福井宥平、本岡和博、吉岡潤子

欠席: 中島　裕美子、関口　寛、加藤　昌弘、大江一弘、真鍋勇一郎

1. 大会概要について以下の通り説明を行った。

主催：(一社)日本放射線安全管理学会、（一社）日本保健物理学会

会期：2024年12月16日(月) 〜 18日(水)

会場：大阪大学コンベンションセンター　（大阪大学吹田キャンパス、大阪府吹田市山田丘1-1）

開催方法：対面開催

ホームページURL：https://www.2024osaka.jrsm.jp/meeting/

討論主題：

1. 放射線計測 9. 環境放射能

2. 現場の保健物理/放射線管理・保全 10. 福島原発事故関連

3. 線量評価 11. 防護理論

4. 放射線教育 12. 法規制・標準化

5. 防災・緊急時対応/危機管理 13. ラドン・トロン

6. 医療関連 14. 放射線影響

7. 廃棄物処理・クリアランス 15. リスクコミュニケーション

8. 放射線・RIの有効利用 16. その他

討論主題について確認した。プログラム編成に使用するために、討論主題にもとづいて各委員の専門を調査することにした。また、安全文化の醸成という項目を入れてはどうか、との意見があった。すでに討論主題を学会誌で公開する手続きが終了しているため募集段階での討論主題の変更は難しいが、今後（次回以降の各学会での大会を含めて）検討いただくよう引き継ぎ事項にすることにした。

また、現状のホームページ(https://www.2024osaka.jrsm.jp/meeting/)の確認をした。アクセスについて、千里中央からのバスの本数が激減しているので、このページの書きぶりを検討してはどうかとの意見があり、現状はこのままにしておくが、今後検討することとした。

2. 日程の確認

日程の確認をし、以下のスケジュールで行うこととした。

・演題登録　　8月１日〜９月２０日

・発表採択通知　１0月10日

・予稿提出　　10月15日〜１0月31日

・予稿集公開　11月10日

・事前登録　　8月１日〜１0月31日

懇親会の締切日と事前登録の締め切りを同一日（10月31日）にすることにした。

　　演題登録方法　menergia システム 若しくはgoogle フォーム

　　予稿登録方法　　オンラインでファイル送信（menergia システムでは不可、要検討）

予稿集の印刷は無し、プログラムの印刷のみ

3. 参加費について

　1) 事前登録者

　参加費：正会員8,000 円，非会員10,000 円，学生2,000円

menergia システムから、カード、銀行振り込み、コンビニ払いなどを選択可能

　2) 当日登録者

　参加費：正会員9,000 円，非会員11,000 円，学生3,000円

現金徴収

4. 懇親会について

事前登録者は、一般9,000円，学生4,000円で行うことで了承された。当日登録者の料金については、今後検討することにした。

（3日前までには会場に確定人数を連絡する必要がある）

　　場所　：千里阪急ホテル

　　　　〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町2-1　（大阪モノレール　千里中央駅より徒

　　　　歩3分）

　　日時　：2024年12月17日（火）18:00～20:00（予定）

研究発表終了後，シャトルバスで移動予定

5．出展・広告

　　現在、36社・1人に出展・広告を依頼しているが、まだ申込みが少ない状況（広告1ページ 3件、パンフレット2件、協賛 1件）であることが報告された。6月中に大会長から再度、依頼をする予定ではあるが、各委員からも企業等へ依頼いただきたい旨、要請があった。

申込期限　　2024年9月 30日

機器展示：1ブース　 150,000円

広告(プログラム)：1ページ 70,000円

広告(プログラム)：半ページ 37,500円

パンフレット（プログラムとともに配布）：50,000円

協賛：50,000円

6. その他

　会場の概要説明を行い、会議室の確保の状況などについての説明を行った。

　本日参加者に確認した範囲では若林先生以外は当日現地参加が可能である事を確認した。

　委嘱状が必要な委員については作成依頼を各学会の大会長に発行を依頼することが了承された。